

## 令和7年度「全国学力・学習状況調査」結果について

4月に6年生を対象に全国学力・学習状況調査が実施され、その調査結果が千曲市報（11月号）で公表されました。成果と課題を保護者の皆様と共有していかれるよう、本校の全国学力・学習状況調査の結果についてご報告いたします。

※調査結果は学力の一部分で、学校における教育活動の一側面をとらえたものです。

### （1）教科に関する調査結果の概要（平均正答率と考察）

調査内容	学 習 指 導 要 領 の 領 域
国語に関する問題	○全国・長野県の平均正答率を上回っていました。 ① 「我が国の言語文化に関する事項」大多数の児童ができています。 ② 「情報の扱い方に関する事項」相当数の児童ができています。 ③ 「言葉の特徴や使い方に関する事項」「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」多くの児童ができていますが課題があります。
算数に関する問題	○全国・長野県の平均正答率を上回っていました。 ① 「数と計算」「図形」「データの活用」多くの児童ができていますが課題があります。 ② 「測定」「変化と関係」50%を上回っていますが課題があります。
理科に関する問題	○全国・長野県の平均正答率を上回っていました。 ① 「地球」を柱とする領域」多くの児童ができていますが課題があります。 ② 「粒子」を柱とする領域」「生命」を柱とする領域」50%を上回っていますが課題があります。 ③ 「エネルギー」を柱とする領域」50%を下回り課題があります。

【国語】（下線は、今後の重点としたいポイントです。算数、理科も同様です）

- ① 「情報の扱い方に関する事項」では、情報と情報との関連付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことは相当数の児童ができています。情報を提示する効果や、活用する良さについて学習を積み重ねてきました。情報と情報を関連させて考察する力を育む指導を引き続き行っていきます。
- ② 「書くこと」では、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することは、多くの児童ができていますが課題があります。「はじめ・中・終わり」の構成で自分の言いたいことを簡潔に相手に伝わるように書く学習をしました。国語以外の学習でも相手に伝わる表現について意識することを今後も繰り返し指導していきます。
- ③ 「読むこと」では、事実と感想、意見などの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成をとらえて要旨を把握することは、多くの児童ができていますが課題があります。説明文において筆者が最も伝えたいことは何か、それを裏付けるためにある事例（事実や実験結果）などについても読み取る学習を積み重ねた結果、要旨を読み取る力の伸長につながったと考えます。

## 【算数】

- ① 「図形」において、平行四辺形の性質を基に、コンパスを用いて平行四辺形を作図することは、多くの児童ができていますが課題があります。面積や体積など図形の学習では、折に触れて図形の特徴や性質について振り返ってきました。方眼上や方眼のない作図の場面で、図形の頂点の決め方を検討したり、直定規やコンパスなど場面に応じて様々なかき方があることを追究したりする学習を今後も継続していきます。
- ② 「数と計算」「データの活用」「測定」「変化と関係」において、伴って変わる二つの数量の関係に着目し、問題を解決するために必要な数量を見だし、知りたい数量の大きさの求め方を式や言葉を用いて記述することは、50%を上回っていますが課題があります。文章問題では、「答えること」「答えるためのヒント(分かっていること)」を常に確認し、情報を整理したり、解決の見通しをもって友と検討したりしてきました。その過程で絵図、言葉、式などを用いて協働的に検討することを今後も指導していきます。

## 【理科】

- ① 「「生命」を柱とする領域」において、ヘチマの花のつくりや受粉についての知識は、多くの児童ができていますが課題があります。生物の一連の成長について観察したり、つくりについて調べたりすることを引き続き行います。
- ② 「「生命」を柱とする領域」において、赤玉土の粒の大きさによる水のしみこみ方について、結果を基に結論を導いた理由を表現することは、多くの児童ができていますが課題があります。実験結果から考察することをグループで検討しながらホワイトボードやタブレットを使ってまとめてきました。結果の相違点に着目したり、必要なキーワードを導き出したりする力の育成を目指していきます。

## 【全教科を通して】

- 言葉を大切にし、筋道を立てて考えたり、論理的に考察したりして、獲得した知識を概念化、構造化できるようにしていきます。
- ・粘り強く最後まで取り組める子が多いため、そのよさを生かせるように、より一層自ら課題を見だし、解決方法を選択し、探究的に取り組める授業に心がけていきます。
  - ・獲得した知識を概念化、構造化できるように、学びの余白のある授業や授業展開に心がけ、個人やグループで文章化する時間を保証していきます。

## (2) 生活習慣や学習環境等に関する調査結果の概要

- ・「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか」「人の役に立つ人間になりたいですか」「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」の項目について良好な結果が得られました。自己肯定感を高め、相手を思いやり、友達や先生、自分のよさに気づけるような学校を目指してきた成果だと考えます。
- ・「5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか」の項目の中の「楽しみながら学習を進めることができる」「画像や動画、音声等を活用することで、学習内容がよく分かる」「友達と協力しながら学習を進めることができる」の項目で、良好な結果が得られました。多くの児童がPC・タブレットなどのICT機器を活用し、学習の理解の一助となっていることが分かりました。個人追究のみならず友との協働的な学びにおいてもそのよさに気づいている結果が得られました。

## ◆全国学力調査を終えて◆

全国学力調査は、一人ひとりの学力の定着状況を把握し、今後の学習指導の改善に役立てることを目的としています。今後は、調査結果をもとに、子どもたちが「どこが理解でき、どこに課題があるのか」を一緒に振り返りながら、学びを深めていけるよう支援してまいります。

# 2学期もありがとうございました！

暑さの厳しい8月に始まった2学期。冬の寒さが一段と深まる中で今日最終日を迎えました。85日間の登校日の中で、子どもたちは学習や行事に真剣に取り組み、大きな成長を遂げた充実の2学期となりました。

本日の終業式では、1年生が2学期にがんばったことを堂々と発表してくれました。きっと全校の子どもたち一人ひとりが、自分の努力や楽しかった思い出を振り返りながら冬休みに入ることでしょう。

ぜひご家庭でも、お子さんの頑張りを振り返る時間を持っていただき、新しい年・新学期へとつなげていただければ幸いです。

あらためて、保護者の皆さま、地域の皆さまのご理解ご協力に、感謝を申し上げます。

## 2学期終業式 校長先生のお話 <要約>

(※2学期を振り返り、成長を確かめたあと) 2学期に、みんながどんなことにも一生懸命、粘り強く取り組んでいる姿を見ていて、先生の頭に浮かんできたある人の話したいと思います。

その人とは、エジソン(トーマス・アルバ・エジソン)さん。エジソンさんは、「発明王」と呼ばれ、今から150年ほど前には、ある大発明をしました。それが「電球」。エジソンさんは、「夜でも昼のように、光で明るい世界を作りたい」と思って、勉強したことをもとに、電球を作ろうとやってみました。でも、なかなかうまくいきません。特に、



光を出すフィラメントという部分が、光の熱ですぐ切れてしまうのが大問題

でした。エジソンさんは、このフィラメントを近くの工場にあるものや世界中のいろいろな植物を集めては作り、実験を繰り返しました。そして、なんと日本の京都にある「竹」を使うと長く光らせることができることが分かり、願っていた電球ができたのです！実験を重ねること、およそ1万回。(…中略…)

発明した後エジソンさんはインタビューを受けました。記者の人が「1万回も失敗したのに、よく発明できましたね」と尋ねた時、エジソンさんはこんなふうに答えました。

「私は、失敗していません。この方法だとうまく光らないということを経験してきたので、それは失敗でなく成功なのです」。さらに「私たちの最大の弱点はあきらめることです。成功するのに一番よい方法は、もう一回だけ試してみようとするということです」とも言っています。

皆さんも、すぐできたり、分かったりすることもあるでしょうけど、なかなかできない、分からないなというときもあるでしょう。でも、「失敗しちゃったから、だめだ」と思うことは全然ありません。エジソンさんが言うように失敗も成功と考えることができるのです。「失敗は成功のもと」。来年も、エジソンさんが教えてくれているように、失敗も成功だ！と想着て、「ならばこうやってみよう」「もう一度やってみよう」と、チャレンジいっぱい1年にして成長してほしいと思います。(※最後に、冬休みに向けての願いを3つ)



# 明日から 冬休み 12/26～1/7

本年度の年末年始休業（冬休み）は 13 日間となります。何かと慌ただしい年の瀬ですが、新たな気持ちで新年を迎えるための大切なお休みです。

この期間には、子どもたちが家族の一員としての役割を果たし、ご家庭で過ごす時間を大切にしながら、日本の風習や文化である「お正月」に触れられるような機会をもつていただければと思います。



皆さまが良いお年をお迎えになりますよう、心よりお祈り申し上げます。

※ 3 学期始業式 1 月 8 日（木）からも、集団登校です。

## 学校への電話連絡の方法について（確認）

- (1) 学校への電話連絡は【原則】平日（授業日）の 8：20～16：50 にお願いしています。ただし、【屋代小学校では】7：30～18：00 頃までを、職員対応する時間としていますので、この時間内での連絡をお願いします。（欠席遅刻連絡は、原則 H & S での連絡をお願いします。）
- (2) 「命にかかわるような緊急事態」については、夜間・休日を問わず、学校へ電話連絡【272-0037】をお願いします。留守番電話に要点をお入れください。折り返し、連絡を取らせていただきます。（注：新型コロナ陽性は、対象ではありません）

これをふまえて、冬休み中の学校への電話連絡（緊急連絡）方法について。

- ①なるべく、平日の 8：20～16：50 に電話連絡をお願いします。
  - ②緊急事態の場合は、夜間や休日等でも、学校の電話番号にかけ、留守番電話になったらメッセージを入れてください。折り返し連絡させていただきます。
- （原則学校が無人になる日：土日の週休日・12/28～1/4の学校閉庁日）

## 笑顔あふれた『ゆいと祭り』

2 学期の行事紹介

屋代小学校伝統の児童会行事『ゆいと祭り』が、\*\*11月14日（金）\*\*に開催されました。今年のスローガンは「笑顔」。6年生が工夫を凝らして準備した楽しいゲームを、異学年のペアの友だちと一緒に回りながら、全校児童が笑顔いっぱい交流しました。学年をこえたふれあいの中で、笑顔があふれる特別な一日となりました。

